

NEWS RELEASE

ピジョン株式会社

2015年3月24日

<報道関係各位>

日本のママの授乳期の課題とソリューションを専門家と共に考える 「ピジョン じっくり授乳期研究会」プロジェクトをスタート。 赤ちゃん、ママ、パパ、家族に「じっくり」を届けます。



ピジョン株式会社（本社：東京、社長：山下 茂）は、2015年3月24日、授乳期のママと赤ちゃんのことに詳しい専門家と共に「ピジョン じっくり授乳期研究会」を発足いたします。

ピジョンは半世紀以上にわたり赤ちゃん和妈妈を研究・調査しつづけ、常に育児の困りごとや不安を理解し解決に努めてまいりました。私たちはこれからも、より多くの赤ちゃんが健やかに育ち、より多くのママやご家族が育児に幸せを実感できる社会を実現していきたいと考えております。

そこで、ピジョンは今まで蓄積してきた研究や調査をベースに、各国各領域の専門家の皆さまと共に授乳の状況への理解を深め、様々な議論を行い、赤ちゃん、ママ、パパ、ご家族に「じっくり」を届けるため、この研究会の発足に至りました。

発足にあたり実施した調査によると、日本のママは授乳が軌道に乗ったと感じるまでの期間が中国・米国に比べ長いことがわかりました（詳細は別途添付のNews Release参照）。本研究会ではママが授乳期をより幸せに過ごせるよう、さらに研究を進め、情報発信をしていく予定です。

【ピジョン じっくり授乳期研究会 概要】

名称 : 「ピジョン じっくり授乳期研究会」の名称は、赤ちゃんの「じっくり」とママの「じっくり」が相互に影響し合い、より「幸せ」に授乳期を過ごしてもらいたいという想いを込めています。

理念 : じっくり授乳期研究会は、より多くの赤ちゃんが健康に育つこと、より多くのママが子育てに幸せを実感できること、この両方を大切にする社会を目指します。

活動内容 : 本研究会では、「授乳」に関わる課題全般を対象領域とします。調査や研究などのエビデンスをベースに、現状把握および問題点を明らかにし、方向性を定め、ソリューションを提案していきます。また海外で調査・研究にも取り組み、海外の授乳環境の実態や事例を参考にしたメッセージも発信していきたいと考えています。具体的な活動としては授乳実態調査・研究成果の発表、シンポジウムの開催、医療従事者向け情報発信、ママとご家族への情報発信などです。



各種活動内容：

1. 各種専門家の皆様との交流

「授乳」にまつわる様々な問題を解決し、理念を実現するため、複数分野の専門家と共に情報交換や議論を行います。

2. メディアの皆様との交流

「授乳」の課題は、社会全体が関心を持ち、一緒に考えていくべき課題が数多くあります。私たちは育児に関心をもつメディアの皆様に向け最新の情報提供を行い、積極的なコミュニケーションを図っていきます。

3. マタニティ・ママ・ご家族との交流

一般のお客様のために授乳に関する情報提供など、イベント等を通じて行っていきます。

ご協力いただく専門家のみなさま：



市川 香織

文京学院大学保健医療技術学部看護学科 准教授
一般社団法人産前産後ケア推進協会 代表理事



加部 一彦

恩賜財団母子愛育会 総合母子保健センター 愛育病院 新生児科部長



林 良寛

石心会 さやま総合クリニック 小児科副部長 日本小児科学会認定専門医



堀内 勁

聖マリアンナ医科大学 小児科学教室名誉教授
周産期精神保健研究会 顧問



棒田 明子

NPO 法人 孫育て・ニッポン 理事長
NPO 法人ファザリング・ジャパン 理事



宮下 美代子

みやした助産院院長
NPO 法人 WooMoo 理事長
全国小規模保育協議会 理事

ピジョンのプロジェクトメンバー：以下のメンバーを中心に他主任研究員・主任運営委員など合計7名

役割	氏名	所属・役職
運営委員長	笠原 かほる	執行役員 開発本部長
主席研究員	斉藤 哲	開発本部チーフマネージャー 主席研究員
運営統括責任者	山口 善三	経営企画本部 チーフマネージャー

今後の活動予定：

- 月1回の定例研究会の開催
- 研究会の成果発表としてシンポジウムの開催（初回は夏頃を予定）
- 定期的なニュースリリースの配信
- WEB ページでの医療従事者向け・一般のお客様向けコンテンツの順次アップ など

ピジョン たっぷり授乳期研究会 HP：<http://www.smile-lactation.com/jp/>